

函館市監査公表第19号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第1項および第4項の規定に基づき、固定資産評価審査委員会事務局を対象として、定期監査を実施したので、その結果を同条第9項の規定により、別紙のとおり公表する。

なお、この監査については、渡辺宏身監査委員、植松直監査委員、福島恭二前監査委員および佐古一夫前監査委員が監査を行ったものである。

平成25年5月31日

函館市監査委員	渡	辺	宏	身
函館市監査委員	植	松		直
函館市監査委員	北	原	善	通
函館市監査委員	茂	木		修

平成24年度 定期監査結果報告書（固定資産評価審査委員会事務局）

1 監査の対象部局

固定資産評価審査委員会事務局

2 監査の対象

財務監査

平成24年4月1日から平成24年11月30日までに執行された庶務的事務およびこれらに関連する事務

3 監査の期間

平成25年1月25日から平成25年4月25日まで

4 監査の方法

今回の監査は、上記の事務を対象として調査事項を定め、関係法令等および予算に基づき、適正に執行されているかについて実施し、監査にあたっては、抽出により諸帳簿等の関係書類について検査を行うとともに関係職員から説明を聴取した。

5 監査の結果

本件定期監査の結果は、以下のとおりである。

（1）全般的事項

ア 予算の執行について

予算の執行においては、歳出予算の執行状況を支出負担行為整理簿等の関係書類をもとに検査した結果、適正と認められた。

イ 庶務的事務について

庶務的事務においては、文書受付簿等の関係書類をもとに検査した結果、適正に処理されていた。